Pioneer

USB D/Aコンバーター機能用ドライバーソフトウェア

N-50

取扱説明書

お取り扱いについてお困りのとき

http://pioneer.jp/support/

カスタマーサポートセンター

フリーコール **0120-944-222**

一般電話 **044-572-8102**

受付時間

月曜～金曜
9:30～18:00
土曜
9:30～12:00、13:00～17:00
(日曜･祝日･弊社休業日を除きます。)

※ フリーコールは、携帯電話･PHSからはご利用になれません。一般電話は、携帯電話･PHSからご利用可能ですが、通話料がかかります。

この取扱説明書について

「N-50」には、パソコンに保存された音楽やインターネットによるストリーミングサービスといった音声を高音質に再生するための USB D/A コンバーター機能を搭載しています。
「N-50」とパソコンを USB ケーブルで直接接続することで再生できるのですが、この機能を使用するためには、専用のドライバーソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。
この取扱説明書では、ドライバーソフトウェアのインストール方法から困ったときの対処まで、USB D/A コンバーター機能を使うときの情報が記載されています。

パソコンの環境について

本ドライバーソフトウェアをお使いになるには、ご使用のパソコンに USB Rev2.0 HS 対応の USB ポートが搭載されている必要があります。
また、USB D/A コンバーター機能は下記の OS にて動作確認をしています。

- Microsoft® Windows® XP（32 bit）
- Microsoft® Windows® Vista（32 bit/64 bit）
- Microsoft® Windows® 7（32 bit/64 bit）
- Mac OSX 10.6 10.7

メモ

- パソコン側の再生ソフトウェアは、Windows OS 環境では Windows Media Player 11/12 にて動作確認をしています。MAC OS 環境では iTunes 10.4 にて動作確認をしています。
- Digital In USB 入力でパソコンの音楽をお楽しみ頂く場合、パソコンのアプリケーションは再生ソフトウェアのみ起動して使用することをお勧めします。
- パソコンから出力可能なサンプリングレート / 量子化ビット数は、お使いのパソコンの OS や再生ソフトウェアのバージョンによって異なります。

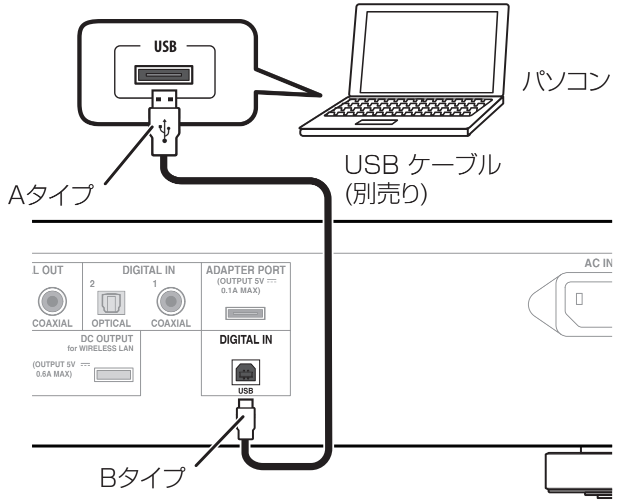
ドライバーソフトウェアのインストール

ダウンロードした圧縮ファイルの中にあるインストーラー（Setup.exe）を使って、お客様のパソコンへドライバーソフトウェアをインストールします。圧縮ファイルはお客様がダウンロードした際に指定したフォルダに保存されています。

メモ

- Mac OS X の場合はドライバーソフトのインストールは不要です。

① 本機をパソコンと USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れる。



② 圧縮ファイルを解凍し、解凍したフォルダのルートにある "Setup.exe" を実行する。

InstallShield ウィザードが表示されます。



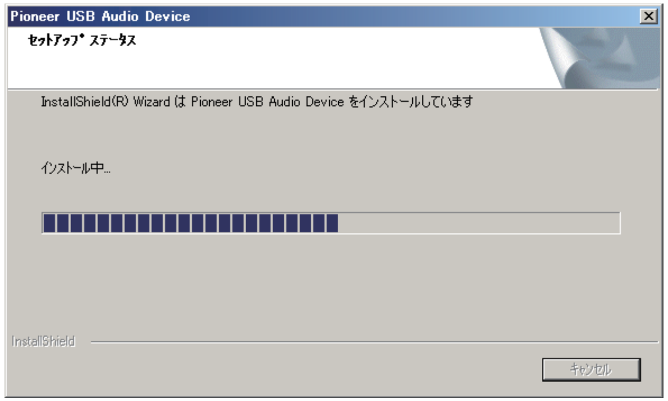
③ 【次へ】をクリックする。



④ 【インストール】をクリックする。



下記の画面表示になります。手順⑤の画面になるまでしばらくお待ちください。



⑤ 【完了】をクリックする。



ドライバーソフトウェアのインストールを終了します。

⑥ パソコンを再起動する。

手順終わり

ドライバーソフトウェアのアンインストール

① パソコン画面の左下の【スタート】をクリックし、【設定】⇒【コントロールパネル】を開く。

② コントロールパネルの中から【プログラムの追加と削除】を選択する。

③ 【Pioneer USB Audio Device】を選択し、【削除】をクリックする。
アンインストールのダイアログが表示されます。

④ 【次へ】をクリックして、アンインストールを実行する。
ドライバーソフトウェアのアンインストール（削除）を終了します。

⑤ パソコンを再起動する。

手順終わり

困ったとき（Windows XP の場合）

Windows Vista をお使いの方は 6 ページを、Windows 7 をお使いの方は 10 ページを、Mac OSX をお使いの方は 14 ページをご覧ください。

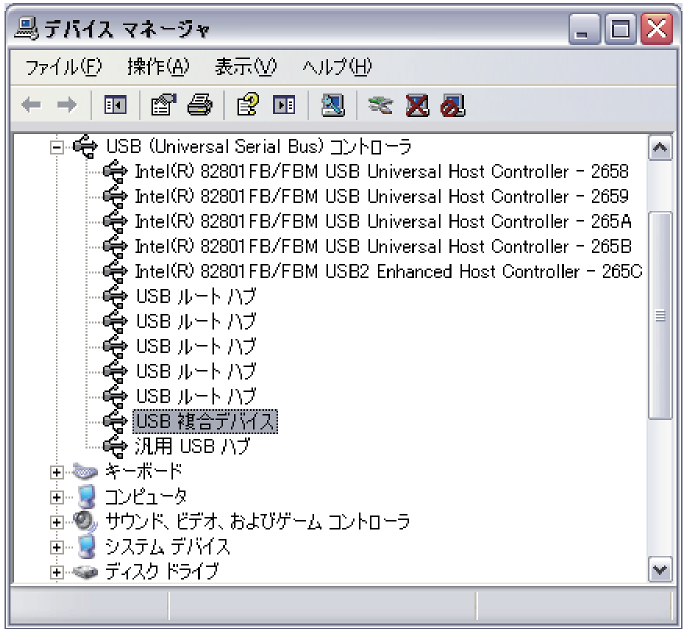
1. 音声が出ないとき

N-50 の電源がスタンバイであったり、入力が **Digital In USB** ではない場合にはパソコン側の再生ソフトを起動しないでください。入力を **Digital In USB** に切り替えた後にパソコンの再生ソフトを起動してください。

① 【スタート】⇒（【設定】⇒）【コントロールパネル】⇒【システム】をクリックする。

② 【ハードウェア】のタブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックする。

③ 【USB(Universal Serial Bus）コントローラ】をクリックし、【USB 複合デバイス】が登録されていることを確認する。



手順続く

④ 【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をクリックし、【Pioneer USB Audio Device】が登録されていることを確認する。



上記表示がない場合は、N-50 の入力が **Digital In USB** であることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度スタンバイにしてからオンにし直すと再認識されます。

⑤ 【スタート】⇒（【設定】⇒）【コントロールパネル】⇒（【サウンド、音声 およびオーディオデバイス】）⇒【サウンドとオーディオデバイス】をクリックする。

⑥ サウンドとオーディオのプロパティを開く。

手順続く

⑦ **【オーディオ】のタブの「音の再生」の既定のデバイスに「Pioneer USB Audio Device」と表示されていることを確認する。**

⇒ 他のデバイスが選択されている場合は、「Pioneer USB Audio Device」を選択してから【適用】をクリックし、設定を変更する。



⑧ **設定を有効にするために、パソコンを再起動する。**

⑨ **ご使用の再生プレーヤーのボリュームが最大になっていることを確認する。**

ご使用の再生プレーヤーに出力プラグイン設定がある場合は、「Pioneer USB Audio Device」が選択されていることを確認する。

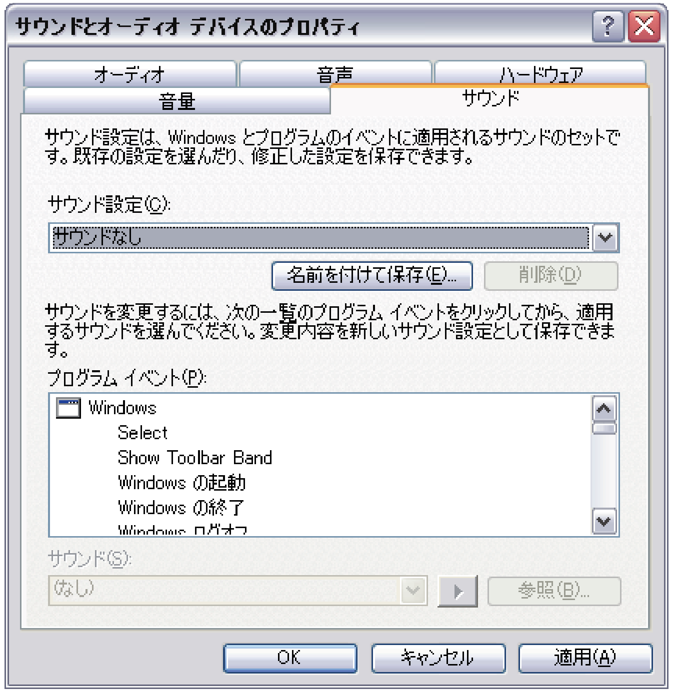
手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したくないとき

初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声を出力されないようにできます。

① **【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【サウンドとオーディオデバイス】のプロパティを開く。**

② **【サウンド】タブのサウンド設定で「サウンドなし」を選択し、【適用】をクリックする。**



手順終わり

困ったとき（Windows Vista の場合）

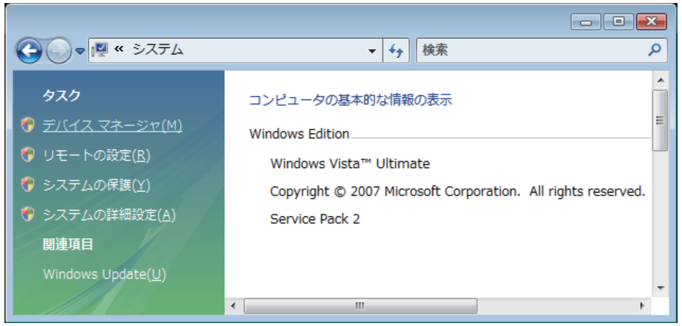
Windows XP をお使いの方は 4 ページを、Windows 7 をお使いの方は 10 ページを、Mac OSX をお使いの方は 14 ページをご覧ください。

1. 音声が出ないとき

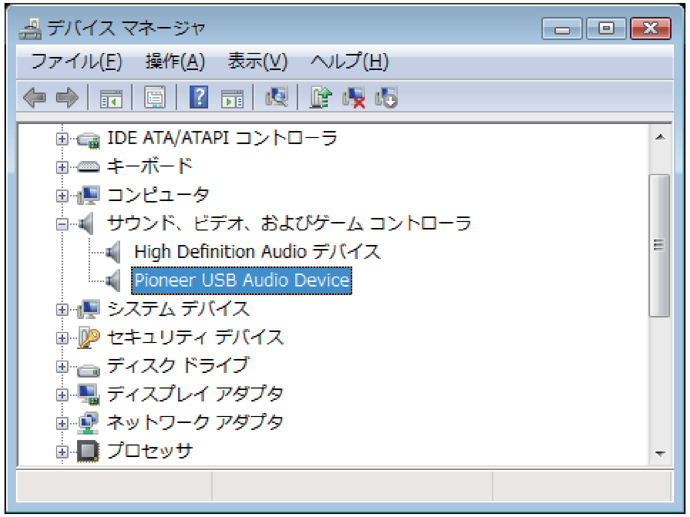
N-50 の電源がスタンバイであったり、入力が Digital In USB ではない場合にはパソコン側の再生ソフトを起動しないでください。入力を Digital In USB に切り替えた後にパソコンの再生ソフトを起動してください。

① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【システムとメンテナンス】⇒【システム】をクリックする。

② タスクから【デバイスのマネージャ】をクリックする。

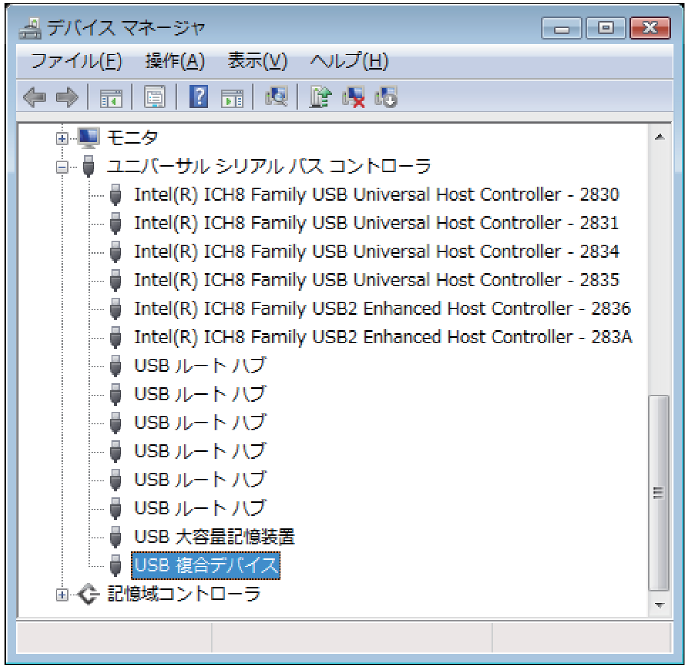


③ 【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をクリックし、【Pioneer USB Audio Device】が登録されていることを確認する。



手順続く

④ 【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】をクリックし、【USB 複合デバイス】が登録されていることを確認する。



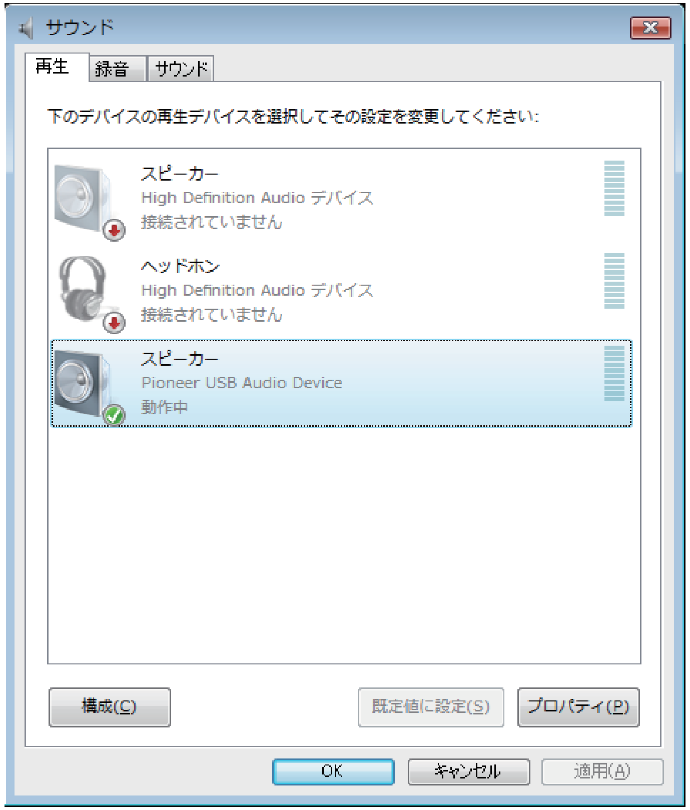
上記表示がない場合は、N-50 の入力が Digital In USB であることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度スタンバイにしてからオンにし直します。

⑤ 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。

手順続く

⑥ 【再生】のタブの「スピーカー」に「Pioneer USB Audio Device」が既定のデバイスとしてチェックマークが表示されていることを確認する。

⇒ 他のデバイスが選択されている場合は、「Pioneer USB Audio Device」をクリックして選択し、「規定値に設定 (S)」ボタンを押す。

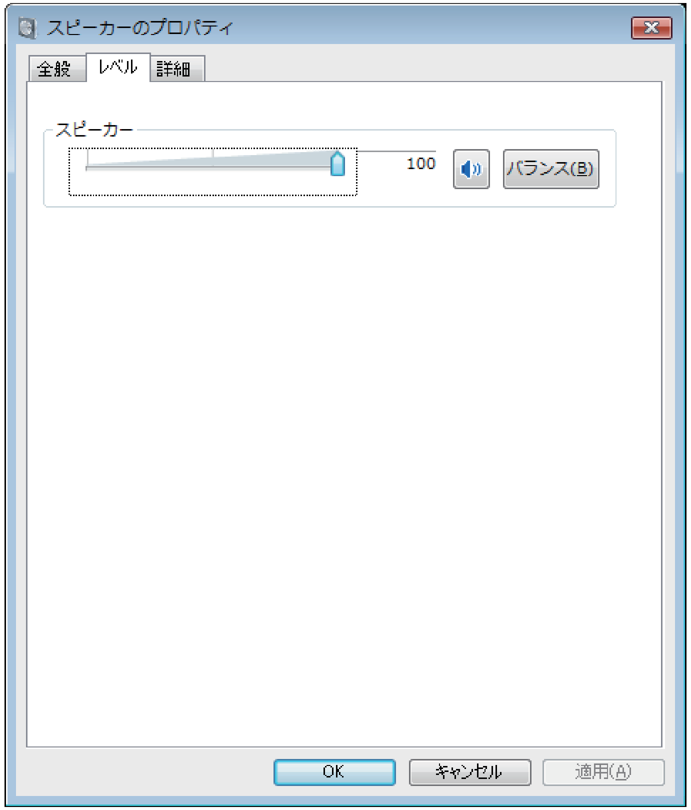


⑦ 「スピーカー」(「Pioneer USB Audio Device」)をダブルクリックしてプロパティを開く。

手順続く

⑧ 【レベル】のタブの中から、スピーカー スライダーを最大にする。

スピーカーボタン（バランスボタンの左）にミュートマークがついていたら、クリックし、ミュートをはずす。



⑨ ご使用の再生プレーヤーのボリュームが最大になっていることを確認する。

ご使用の再生プレーヤーに出力プラグイン設定がある場合は、「Pioneer USB Audio Device」が選択されていることを確認する。

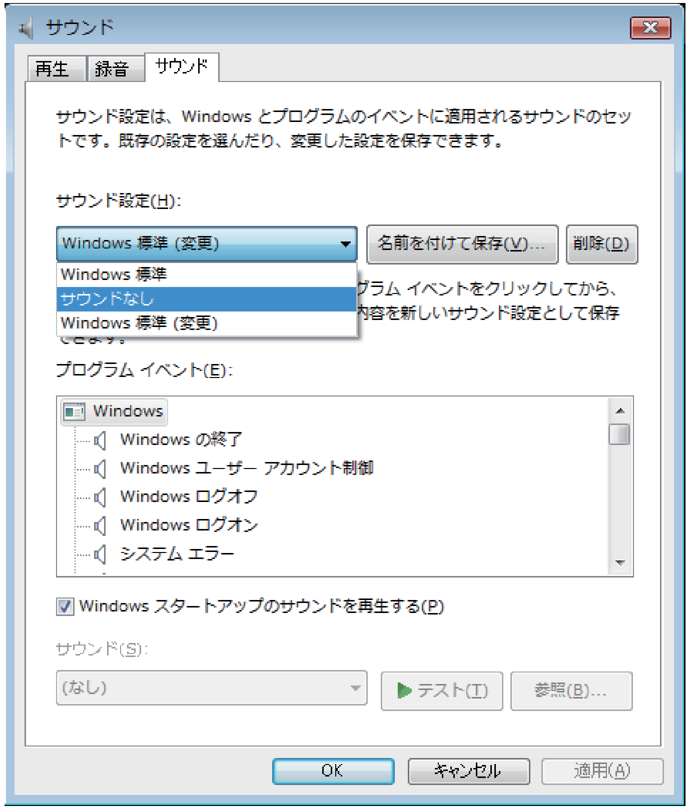
手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したくないとき

初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声を出力されないようにできます。

① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】を開く。

② 【サウンド】タブのサウンド設定で「サウンドなし」を選択し、【適用】をクリックする。



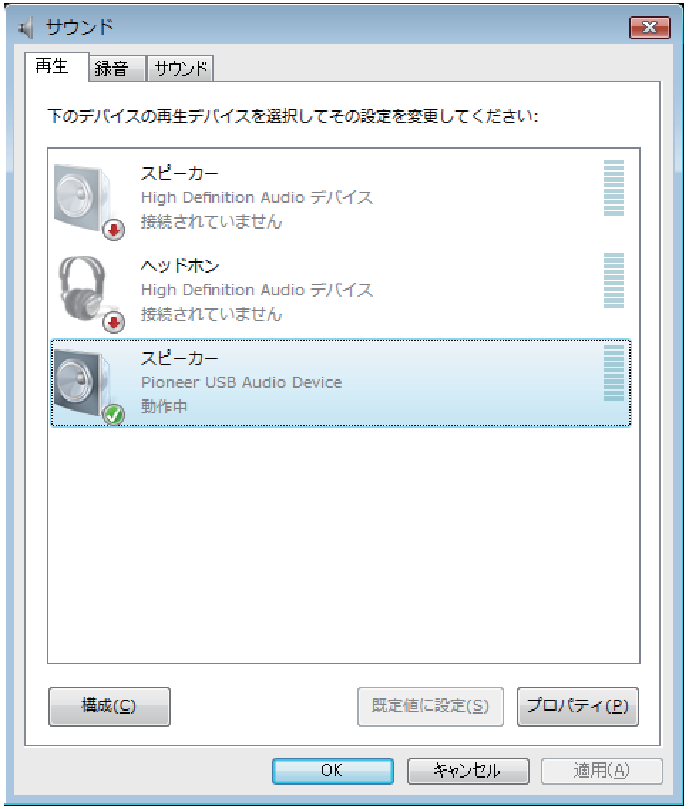
手順終わり

3. パソコンから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数をあわせることにより、周波数変換を行わずに転送することができます。
高いサンプリング周波数が設定されているとパソコンのスペックが低い場合、音声再生に乱れが生じることがあります。
その場合は、ビット数 / 周波数を「2 チャンネル、24 ビット、44100 Hz」などの低いレートに設定してください。

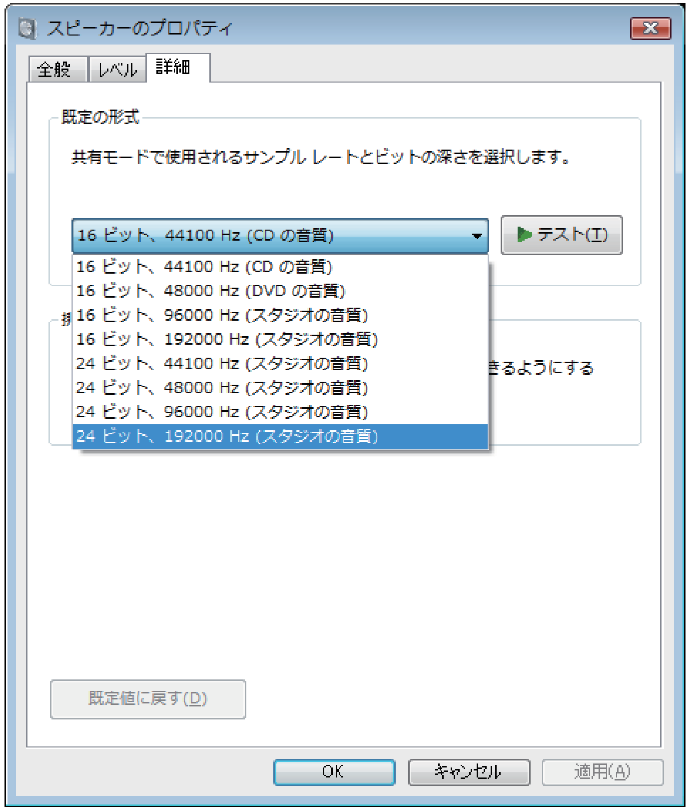
① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。

② 【再生】タブの「スピーカー」で「Pioneer USB Audio Device」をダブルクリックし、スピーカーのプロパティを表示する。



手順続く

③ 【詳細】タブの既定の形式から、出力したいサンプリング周波数を選択し、適用をクリックする。



手順終わり

困ったとき（Windows 7 の場合）

Windows XP をお使いの方は 4 ページを、Windows Vista をお使いの方は 6 ページを、Mac OSX をお使いの方は 14 ページをご覧ください。

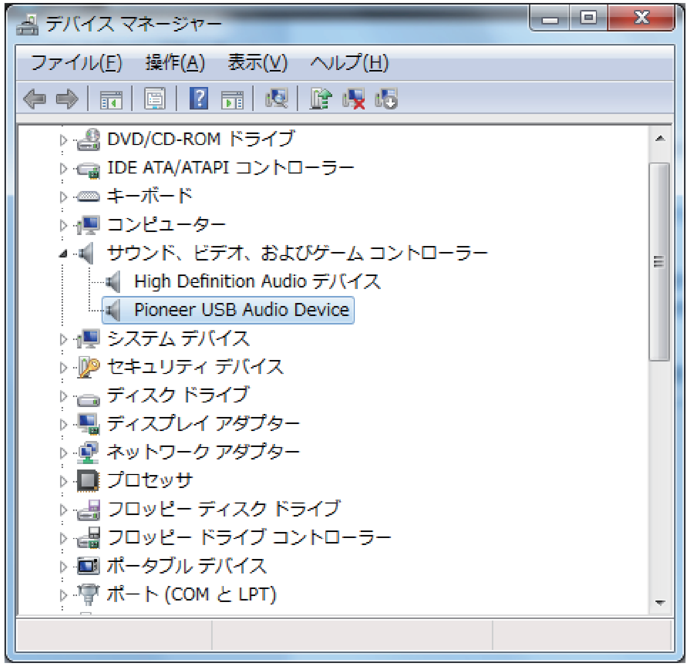
1. 音声が出ないとき

N-50 の電源がスタンバイであったり、入力が **Digital In USB** ではない場合にはパソコン側の再生ソフトを起動しないでください。入力を **Digital In USB** に切り替えた後にパソコンの再生ソフトを起動してください。

① **【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【システムとセキュリティ】をクリックする。**

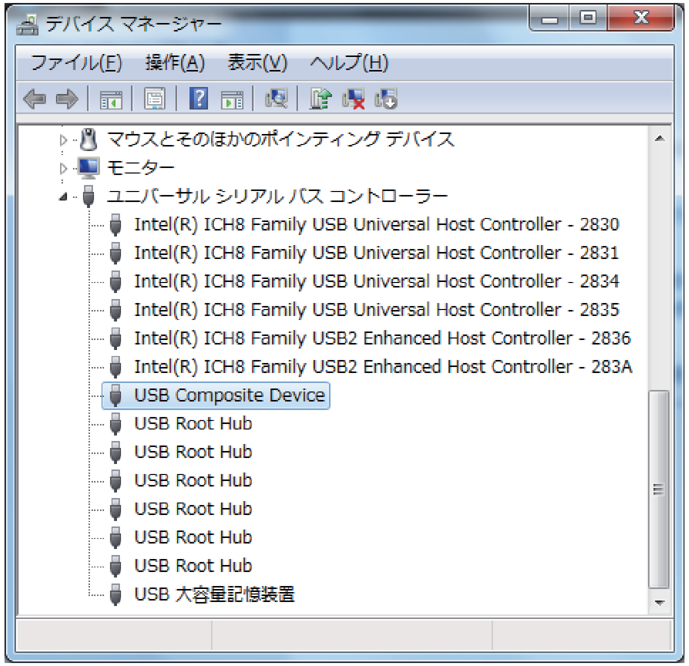
② **【システム】の中の【デバイスマネージャ】をクリックする。**

③ **【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をクリックし、【Pioneer USB Audio Device】が登録されていることを確認する。**



手順続く

④ **【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】をクリックし、【USB Composite Device】が登録されていることを確認する。**



上記表示がない場合は、N-50 の入力が **Digital In USB** であることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度スタンバイにしてからオンにし直します。

⑤ **【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。**

手順続く

⑥ **【再生】のタブの「スピーカー」に「Pioneer USB Audio Device」が既定のデバイスとしてチェックマークが表示されていることを確認する。**

⇒ 他のデバイスが選択されている場合は、「Pioneer USB Audio Device」をクリックして選択し、「規定値に設定 (S)」ボタンを押す。

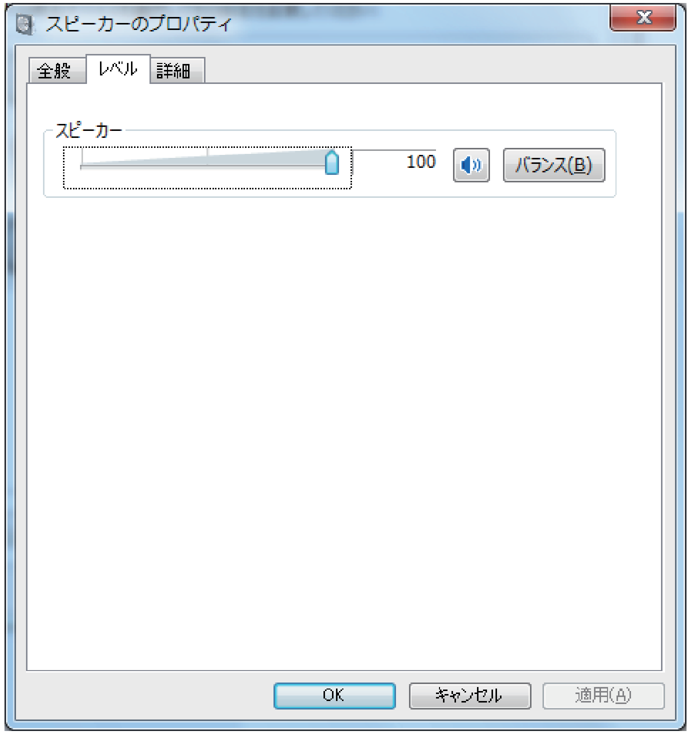


⑦ **「スピーカー」(「Pioneer USB Audio Device」)をダブルクリックしてプロパティを開く。**

手順続く

⑧ **【レベル】タブを選択し、スピーカー スライダーを最大にする。**

スピーカーボタン(バランスボタンの左)にミュートマークがついていたら、クリックし、ミュートをはずす。



⑨ **ご使用の再生プレーヤーのボリュームが最大になっていることを確認する。**

ご使用の再生プレーヤーに出力プラグイン設定がある場合は、「Pioneer USB Audio Device」が選択されていることを確認する。

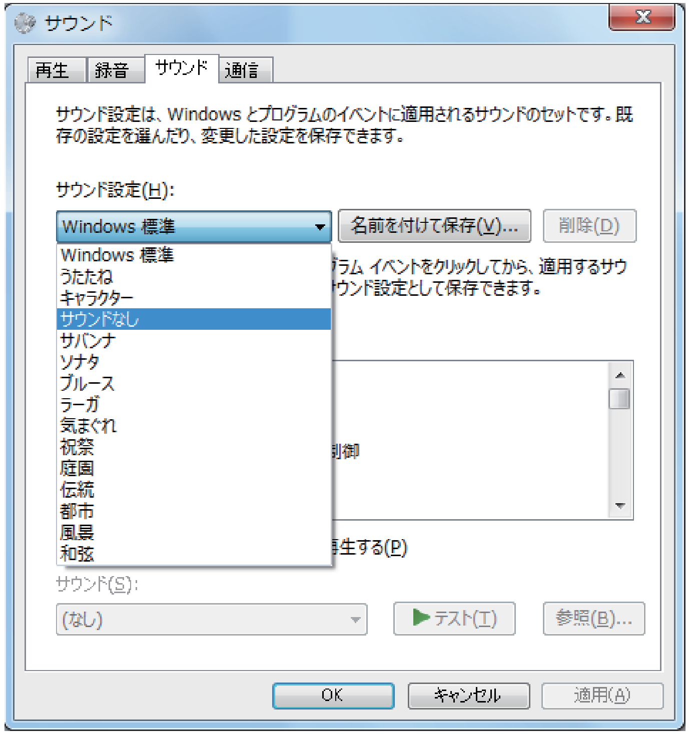
手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したくないとき

初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声を出力されないようにできます。

① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】を開く。

② 【サウンド】タブのサウンド設定で「サウンドなし」を選択し、【適用】をクリックする。



手順終わり

3. パソコンから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数をあわせることにより、周波数変換を行わずに転送することができます。
高いサンプリング周波数が設定されているとパソコンのスペックが低い場合、音声再生に乱れが生じることがあります。
その場合は、ビット数 / 周波数を「2 チャンネル、24 ビット、44100 Hz」などの低いレートに設定してください。

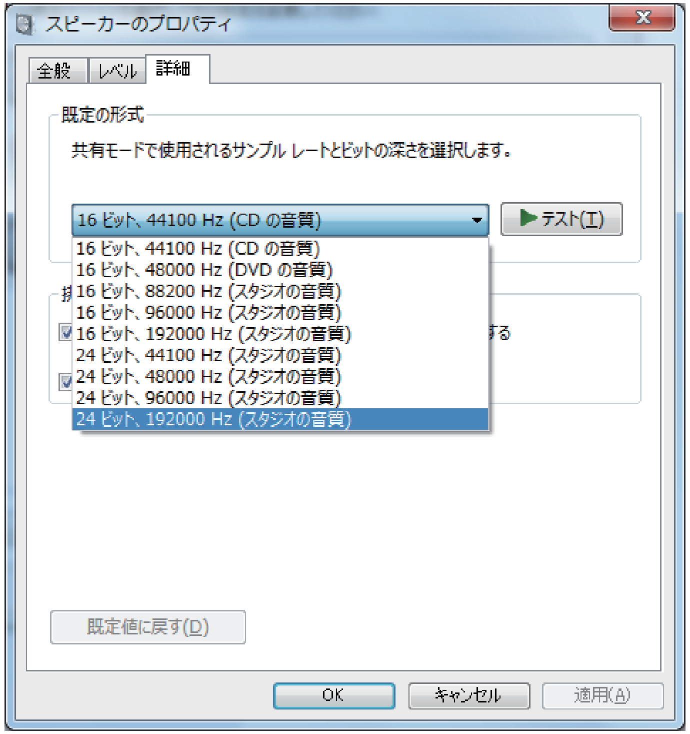
① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。

② 【再生】タブの「スピーカー」で「Pioneer USB Audio Device」をダブルクリックし、スピーカーのプロパティを表示する。



手順続く

③ 【詳細】タブの既定の形式から、出力したいサンプリング周波数を選択し、適用をクリックする。



手順終わり

困ったとき（Mac OSX の場合）

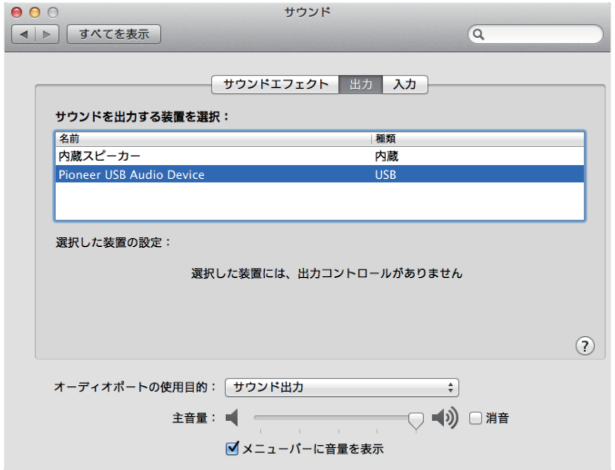
Windows XP をお使いの方は 4 ページを、Windows Vista をお使いの方は 6 ページを、Windows 7 をお使いの方は 10 ページをご覧ください。

1. 音声が出ないとき

N-50 の電源がスタンバイであったり、入力が Digital In USB ではない場合にはパソコン側の再生ソフトを起動しないでください。入力を Digital In USB に切り替えた後にパソコンの再生ソフトを起動してください。

① 【システム環境設定】⇒【サウンド】をクリックする。

② 「出力」タブを選択し、「サウンドを出力する装置を選択」で「Pioneer USB Audio Device」を選択する。



上記表示がない場合は、N-50 の入力が Digital In USB であることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度スタンバイにしてからオンにし直します。

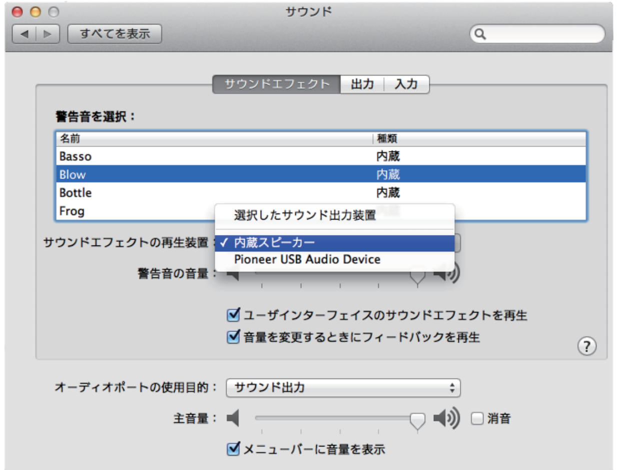
手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したくないとき

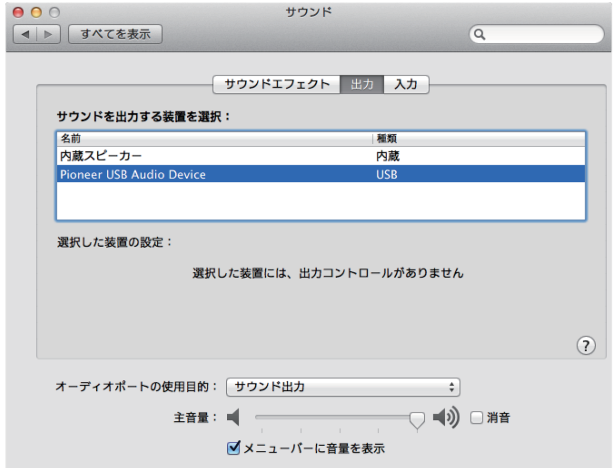
初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声を出力されないようにできます。

① 【システム環境設定】をクリックし、【サウンド】を開く。

② 【サウンドエフェクト】を選択し、「サウンドエフェクトの再生装置」で「内蔵スピーカー」にチェックする。



③ 「出力」タブを選択し、「サウンドを出力する装置を選択」で「Pioneer USB Audio Device」にチェックする。



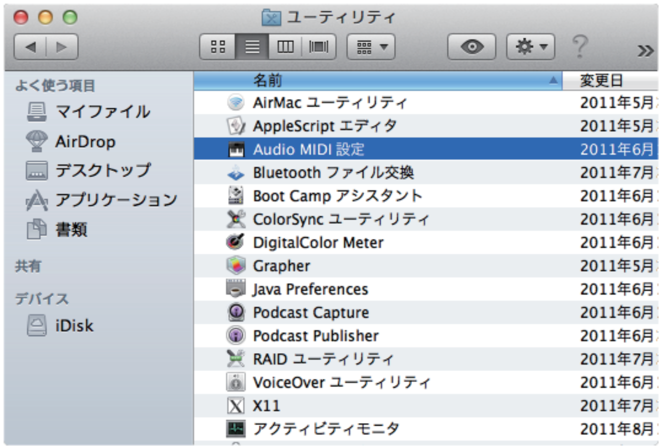
手順終わり

3. パソコンから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数をあわせることにより、周波数変換を行わずに転送することができます。

① 【Finder】⇒【アプリケーション】⇒【ユーティリティー】の中から【Audio MIDI 設定】をクリックする。





手順続く

② 「Pioneer USB Audio Device」を選択する。

③ オーディオファイルに合わせて、ビットレート / サンプリング周波数を選択する。



手順終わり

＜各窓口へのお問い合わせの時のご注意＞
「0120」で始まる フリーコールおよび フリーコールは、携帯電話・PHS・一部のＩＰ電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・ＩＰ電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品　0120−944−222　一般電話　044−572−8102
■ファックス　044−572−8103
■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話　0120−5−81028（コ゛ーハ゜イオニア）　一般電話　044−572−8100
■ファックス　0120−5−81029
■インターネットホームページ　http://pioneer.jp/support/repair/
※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受付けております

沖縄サービス認定店（沖縄県のみ）

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■一般電話　098−987−1120
■ファックス　098−987−1121

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間　月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話　0120−5−81095　一般電話　044−572−8107
■ファックス　0120−5−81096

平成23年7月現在　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。　VOL.045

パイオニア株式会社　〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<ARA7287-A>